

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 広島県立三次高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒728-0017
広島県三次市南畑敷町155

E-mail : miyoshi-h@hiroshima-c.ed.jp

Website : http://www.miyoshi-h.hiroshima-c.ed.jp/

児童生徒数：男子312名 女子 376名 合計688名
 児童・生徒の年齢 16歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

国際理解活動

○ 修学旅行で姉妹校である台湾高級中学との交流

- ・事前学習で、訪問先の文化・歴史・地理を学習し、訪問校からも資料を提供してもらい、その成果を学校行事である文化祭で展示発表を行った。
- ・共通の言語である英語での学校紹介や自己紹介を行うため、通常の授業や時間外活動の時間を使って準備を行った。
- ・訪問校でのクラス交流で、事前にメールで検討し、自己紹介や文化体験などを行い、交流を深めた。
- ・訪問後、メールや手紙など交流を継続的に行っている。

○ 姉妹校との交流

- ・5月に姉妹校である台湾国立新竹高級中学の生徒が来校し、全校生徒が交流できるよう各学年で事前学習・準備を行い、文化体験などを取り入れ交流を行った。
- ・全校生徒対象に、代表者が自国の文化・社会等についてのディスカッションを行った。
- ・本校生徒の家庭で2泊のホームステイを実施した。学校内での交流だけでなく、一緒に生活をして交流を深めた。
- ・各学年の交流だけでなく、部活動体験交流も行った。

○ インターンシップで来校したアメリカ空軍士官学校の学生との交流

- ・全校生徒対象に、代表者が自国の文化・社会等についてのディスカッションを行った。
- ・授業体験・部活動体験などで交流を深めた。

○ アメリカの学校との交流

- ・希望者が、アメリカの学校で、授業体験、企業訪問、大学訪問、ホームステイをして、現地での生活、文化を体験した。また、週に一回アメリカでの海外研修のための事前学習を行った。事前学習で各自が自国の文化や社会、国際社会など各自がテーマを設定し、現地でプレゼンテーションを行った。

○ 講演会の開催

- ・外務省から講師を招き、生徒対象に国際理解についての講演会を行った。

環境

○ 校内美化活動

- ・地域清掃活動（マイロード清掃活動）
月に1回、地域美化活動の一環で、ボランティアを募集し、清掃活動を行った。
- ・校内緑化活動 年に2回、1年生が学校内に植花を行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）